

釧路町

令和4年4月、環境生活課環境政策係を創設。
町内資源を活用し2050年までのゼロカーボンを目指し、
取組を始めました！ <http://www.town.kushiro.lg.jp/>



ゼロカーボンへの挑戦



令和3年町議会第4回定例会（R3.12.10）において、
町長が脱炭素社会の実現に向けた意思を表明しました。



【釧路町2050ゼロカーボンシティ宣言概要】

- ・2050年までに「CO2排出量実質ゼロ」を目指すこと
- ・地域の方々と連携・協働が「必要不可欠」であること

△ 小松町長による宣言

「ゼロカーボン北海道ロゴマーク」を利用して、オリジナルゼロカーボンロゴ作成！



興味のある方はこちらまで！

北海道環境生活部ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン戦略課（ロゴマーク担当）

TEL：011-231-4111（内線：24-235（民間企業担当））
（内線：24-314（市町村担当））

MAIL：kikou.zerocarbon@pref.hokkaido.lg.jp

URL：<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/zcs/69554.html>

△ 釧路町
ゼロカーボンロゴ



「釧路町2050ゼロカーボンシティ宣言」を方針に、
まち一丸で地球温暖化対策に取り組めるように
していきたいと思えます。

釧路町

再エネキャンパス開催

主催：釧路町、パシフィックコンサルタンツ(株)（釧路町再エネ導入促進エリア設定ゾーニング事業委託事業者）

令和4年12月12日(月)～16日(金)、5地区別に住民向けワークショップ「再エネキャンパス」を開催。

全5回、合計44人の方々に参加いただきました！



ワークショップでは再生可能エネルギー導入について、参加者が思う“期待”と“懸念”を題材に話し合いました。



期待の声

- ・地域で生産した電気を使うことで、電気代が安くなるのは素晴らしい！
- ・新たな雇用が生まれる
- ・空気がきれいになる
- ・災害時に困らない

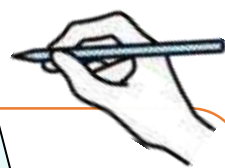


懸念の声

- ・自然の美しさと調和する？
- ・風力はバードストライクがおきる
- ・山林の開発は土砂災害につながる
- ・売電終了後、施設がしっかり撤去されるか心配

釧路町

再エネキャンパス（詳細）



テーマ及び内容

- ・再エネ発電の適地調査（ゾーニング）の進捗報告
→ゾーニングについて
→再エネ導入のメリット・デメリットの事例紹介
- ・町の将来像
→再エネ導入による将来の期待について
- ・再エネ導入に対する意見交換
→ワークショップ形式による意見交換



周知

- ・チラシの配布
- ・町HPでの告知
- ・町アプリ「**PokeL※**」での発信

感想

- ・進行がわかりやすい
- ・もう少し参加者が多いとよかった
- ・他人事と捉えていたことに反省

※「PokeL」とは？

釧路町とつながるすべての人が無料で利用可能なアプリ。気象情報、災害情報、行政情報、イベント情報など、幅広くプッシュ通知。



今回のイベントでは、再エネに対する住民の率直な意見を聞くことができました。メリット、デメリットを理解いただき、町一丸となって脱炭素へ前向きに取り組めるようにしていきたいと思っております。



担当の声

標茶町

令和4年3月「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言。ひがし北海道の魅力ある自然を未来へ残すべく、2050年のゼロカーボンを目指します。<http://www.town.shibecha.hokkaido.jp>

役場職員向けセミナー開催



○省エネ・環境セミナー（令和4年9月13日）

ほくでんネットワーク(株)を講師に招き、標茶町職員を対象として、ゼロカーボンシティに寄与する取組事例やZEB（使用エネルギー量が実質ゼロである建物）の道内事例、補助制度などの紹介、EV車両の試乗会を実施。

2050ゼロカーボン達成に向け、庁舎内でのセミナーが実現！



～講師の情報～

ほくでんネットワーク(株)
釧路支店カーボンニュー
トラル推進チーム
TEL：0154-23-1112

ゼロカーボンシティ実現を踏まえ、**どういった行動が必要か、何が課題か**など把握・共有することが目的で開催。



担当者

「ゼロカーボン」は町全体で取り組む必要があります。
多くの職員が出席したことで、現状や今後必要なことなどの共有ができ、大変有意義でした！EV車試乗も好評！

標茶町・北海道立標茶高等学校

カーボンニュートラル啓発ポスター・ ロゴマーク作成

令和4年3月、町の「ゼロカーボンシティ宣言」に伴い、地域一体で取組みを進めることが重要であることから、官学（町・高校）連携で「カーボンニュートラル啓発ポスター」「啓発ロゴマーク」作成。

連携のきっかけは、**高校生からの声掛け！**
町のゼロカーボンシティ宣言に伴い、何かお手伝いできないかと**標茶高校森林ゼミ**から相談を受け、ロゴマークの作成など提案し、実現！！



普及啓発を目的とした**ポスターは役場庁舎のほか、町内のお店にも掲示**されています。

また、現状や課題を知るため、**二次元コードを作成しアンケートを実施**するなど、これからは活かす取組を実行中！



ポスターのほか、缶バッチを作成し地道な啓発をコツコツと。

担当者

ゼロカーボンは身近な行動からでも取り組めるということ、このロゴマークを使って啓発していきたいです！

北海道釧路総合振興局



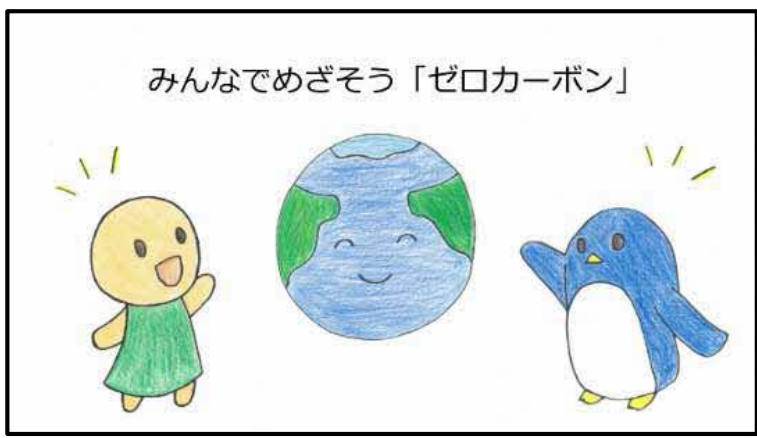
令和3年9月、北海道気候変動対策釧路地方推進本部及び釧路地域ゼロカーボン推進室を設置。
釧路管内のゼロカーボンの実現に向け、地域の力になれればと思います。



<https://www.kushiro.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/112646.html>

Stage 1 (令和3年度)

キッズ向け動画の作成



僕たちがゼロカーボンをわかりやすく説明しているよ！ぜひ家族で見てね！
<https://youtu.be/DfDaKNQdYAM>



職員向けメール・放送配信



庁内メール・放送で、率先行動の呼びかけ、情報提供、話題提供などを毎週実施していたよ！

- テーマの例
- ・自転車の利用
 - ・暖房の設定温度
 - ・地産地消の勧め
 - ・ナチュラルビズ
 - ・牛のげっふ
 - ・ゼロカーボン単語クイズ



北海道釧路総合振興局

Stage 2 (令和4年度)

ゼロカーボンクイズの実施



親子で楽しくゼロカーボンを学んでもらいたくて、web上で景品付きクイズを実施しました。たくさんの挑戦ありがとう！



ゼロカーボンパネル展の開催



イオンモール釧路昭和で11月に開催！環境、エネルギー、森林と色々な角度からゼロカーボンをPRしたよ！



マイボトル&弁当チャレンジの呼びかけ



使い捨てプラスチックの削減を目指し、マイボトルと手作り弁当の持参を職員に呼びかけました。管理栄養士さんご協力のもと、魅力あるレシピを全9回掲載！

Instagram「エンジョイクしろ」でも広く発信！



今後について

https://www.instagram.com/enjoy_kushiro/

担当者

『ゼロカーボン』は、言葉自体知らない人もまだ多くいらっしゃると思います。普及啓発を粘り強く継続し、オール釧路で取り組んでゆけるようになればと思います。